



【第3弾】 認知症まちづくり 中間評価地域円卓会議

認知症当事者やそれぞれの担い手にとって、
これからの見守り支援はどのように取り組んでいくべきかを議論する

実施報告書

日 時： 2024年2月13日（火）13:00-16:00（受付開始 12:30-）
場 所： 沖縄県医師会 3F ホール（沖縄県島尻郡南風原町字新川 218-9）
主 催： 沖縄認知症見守りコンソーシアム
（公益財団法人みらいファンド沖縄、公益社団法人沖縄県地域振興協会）
協 力： NPO 法人まちなか研究所わくわく



報告書作成
NPO 法人まちなか研究所わくわく
公益財団法人みらいファンド沖縄

ACTIVITY REPORT

【報告】【第3弾】認知症まちづくり中間評価地域円卓会議



■日 時：2024年2月13日（火）13:00-16:00
■場 所：沖縄県医師会 3F ホール
■着席者数：9名（論点提供者、司会、記録者含む）
■参加者数：11名（行政、社会福祉協議会、他）

■主 催：沖縄認知症見守りコンソーシアム
（公益財団法人みらいファンド沖縄、
公益社団法人沖縄県地域振興協会）
■協 力：NPO法人まちなか研究所わくわく



論点提供

伊波 晋

（公益財団法人みらいファンド沖縄 プログラムオフィサー）

認知症当事者やそれぞれの担い手にとって、
これからの見守り支援はどのように取り組んでいくべきかを議論する

休眠預金を活用した認知症まちづくりは、折り返し地点を迎え、関連事業としては8年目になります。これまで【見守り支援】【捜索支援】など見守る側からの視点で事業を行ってきました。しかし、これまでの円卓会議の議論の積み重ねや認知症基本法成立の背景から【当事者主義】【外出支援】へと認知症当事者本人を中心に据えた価値観に変化してきました。超高齢化社会の時代においては、誰もが認知症当事者になりえます。例えば認知症になっても、誰もが生きやすい地域とはどんな姿でしょうか？今回の地域円卓会議では、当事者からみた見守り支援について考えていきます。

センターメンバー



石川 直希
沖縄県子ども
生活福祉部
高齢者福祉介
護課地域ケア
推進班



上原 慶太
沖縄県子ども
生活福祉部
高齢者福祉介
護課地域ケア
推進班



田中 将太
琉球大学
人文社会学部
人間社会学科



野原 祐樹
那覇市社会福
祉協議会
地域福祉課
首里地区 CSW



金城 美根子
南風原町
山川地区
民生委員



新垣 綾子
沖縄タイムス
社 DX 戦略局デ
ジタル編集部

【第3弾】認知症まちづくり 中間評価 地域円卓会議

認知症当事者それぞれの
担い手として、これからの
見守り支援は、どのように
取り組んでいくべきかと議論

主催 沖縄認知症見守りコンソーシアム
(公財 みらいファンド沖縄・公社 沖縄県地域振興協会)

協力 HPO法人まちなか研究所やくやく

2024.2.13(火)
13:00 ~ 16:00
@ 沖縄県医師会 3Fホール

論点提供

伊波 晋 さん
公益財団法人 みらいファンド沖縄
プログラムオフィサー

認知症の方々も安心安全な
外出を担保できるまちづくり事業

実行団体
認知症当事者がかかえる課題の
解決と支援に力くま団体

② 自分らしく暮らせる地域づくり

① 安全な外出の担保

みまもり自販機
ミモライド

NPO法人グリーンワーク
社福)西原町社協
特定医療法人 3カバ会
合同会社 Green Star OKINAWA
社福)南風原町社協

3年間のプラン

これまでの地域円卓会議

- 本人 家族 の声 啓発 安心安全 まちづくり
- 若年性 認知症 就業 子育て 居場所 への送迎 移動
- 遠慮なく 言う プログラム と決めない 社会の中 役割 働く
- 「じぶんらしく」 生きている姿を みることも 啓発
- 何かと うらやまがあるかも
- 当事者の声をきくこと からにげない

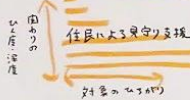
2023.12.8 リンボジウム開催

事業を通じた気づき

検索支援 → 外出支援

認知症施策の変遷

見守り活動とその担い手



アンケート調査

認知症の方の
自己実現

認知症の方の視点
に立った支援を推進
お上での課題点は?

地域における
見守り支援と
認知症の方の
視点を変える
それぞれの担い手
どう連携するか

石川直希 さん 上原慶太 さん

沖縄県高齢者福祉推進課 地域福祉推進班

2023.9.14 県認知症県民フォーラム

2024.2.2 キャラバンメイト養成研修

2023.11.7 全国希望大使交流会へ参加

2022.7.27 県認知症 ～ 協定 式典式

7企業 40歳以上協力 サポーター

34.4万人 ⇒ 5.3万人 (15.6%)
65歳以上高齢者 ランク1以上

共生社会の実現を推進するための
認知症基本法 (令和5年6月成立
令和6年1月1日施行)

認知症施策推進大綱
(令和5年6月)

沖縄県認知症施策体系

(計画R3～R5)

認知症の人やご家族
の視点の重視

普及・啓発、本人発信支援

地方版希望大使の設置

認知症の予防

医療・ケア・介護サービス

介護者への支援

認知症バリアフリーの推進

若年性認知症の人への支援

社会参加支援

自分ができる
バズなかに
とりあげられる

つい時期
↓
前を向いていく

こわい
というイメージ

田中将太 さん

琉球大学 人間社会学科

人
生活者
とい生活者

「安心して普通に暮らしていけるよう手助けをしてください。」 越智俊二

「認知症になったら終わりじゃない。

認知症と共に生きる道がある。

認知症になっても住みよい街づくりを

進めなければならぬ」 丹野智文

社会

「RUN伴(さんぽ)」

「注文をまちがえる○○」

社会参加型就労

「DAYS BLG!」

↓
100 BLG

Dementia-friendly communities

全国版 → 県市町村へ

イベント型
→ 生活支援体制整備事業

を活用した
地域定着型へ。

野原 祐樹 さん

那覇市社会福祉協議会 首里地区CSW

地域見守り隊

訪問型

石炭ハイツ自治会

隊員20名 戸別訪問
令和元年5月結成

33世帯
80才以上

7名
認知症

自治会ない
ところもある

見守り会議

話し合い
あわないうえ

社協

地域包括
支援センター

知念商店

令和5年1月結成

店主 - 社協
月1回見守り会議

居場所型

情報が集まる

ゆんたくば〜
めぐみ
がすぐ近く

金城 美根子 さん

南風原町山川地区民生委員

道まよい
の方

海岸でみつかった

デイサービス つかない

お子さん → サービスうけてほしい

今は状態がわかってきている

こだわりをもつ
かかわる

認めて

受け入れて

かかわる

本人がより楽しめられるように

否定しない

山川 380世帯
地区

昔からのうぐい

3パートでもできはじめてきた

新垣 綾子 さん

沖縄タイムス DX戦略局 デジタル編集部 記者

2016年 大城 勝史 さん (若年性認知症)

連載「私、認知症です。」

～若年当事者の記録～

体調にあわせて出勤

営業 → 洗車業

記憶を記録でホカン

認知症と

家族

孤立

高齢者

虐待

見守りのミカ

もれた人のほりめし

介護者の知識

技術

個人の経験

家族

若年生

介護と誰に

してほしいか

家族って誰?

性別役割

分業化

をえ

本人の権利

おそざり

支援者も

いつか認知症に

どうするか

サブセッション

当事者
まきこ
声

家族に
知ってもら

理解

次に
自治会へ

空き家を活用した
花だんの管理

認知症
の方

知念商店

CSWが
地域をきろ

声をとっている

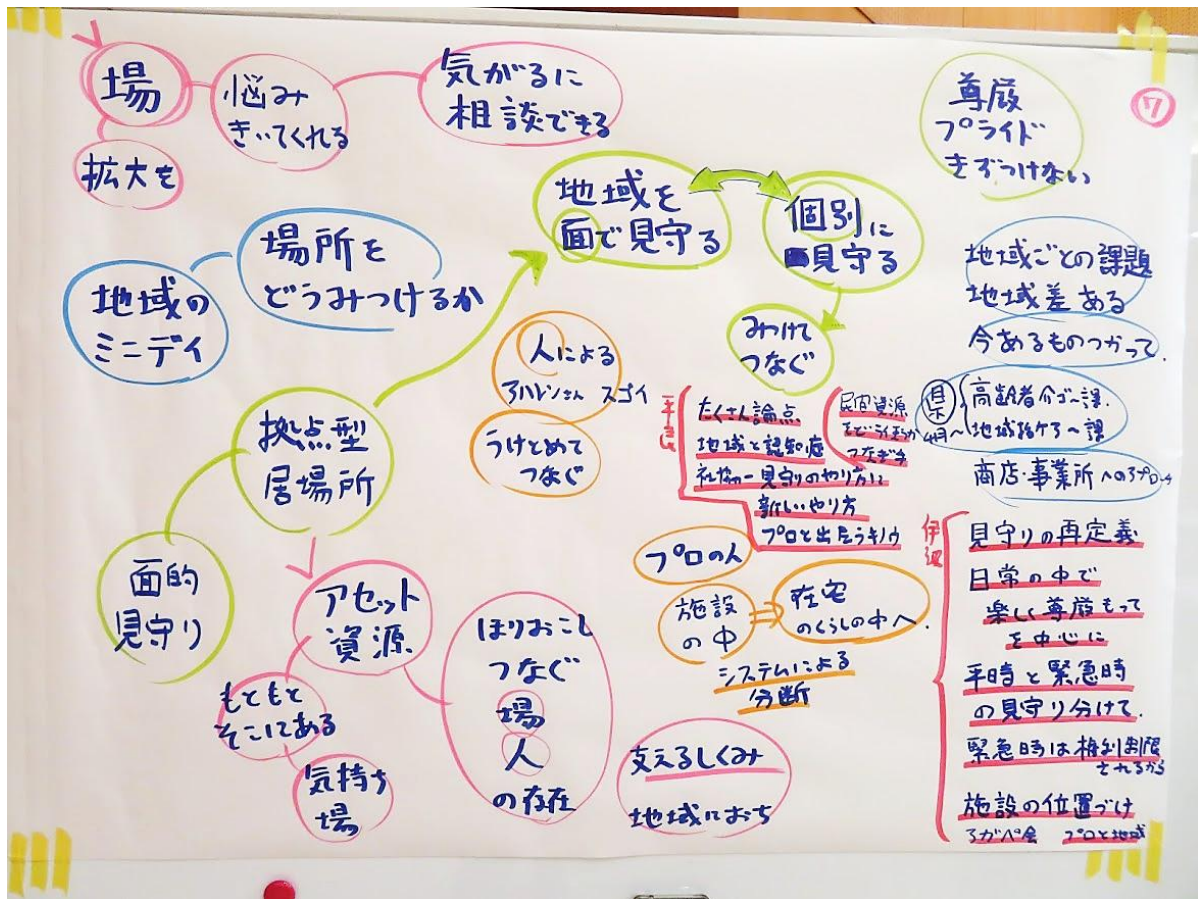
ゆるやかな
見守り

持続性

みれあいのサロン
を通じて

小学校区まちづくり

たてわりではない
地域の連携



➤ 今後のアプローチの方向性（提案）

- ・ 認知症の方々と今回の事業で開発した地域の拠点施設をどう紐づけるのか、新しい参画の仕方を実行団体からの提案を促したい。ここで生まれたつながりから、社協 CSW 等とのやり取りを行い、プロに相談できる機能も意識したい。
- ・ 民間の資源をどう活かすか、どうつないでいくのか（つなぎ手）課題については更に議論が必要。当事者の意見を聞き、彼らが日常生活を尊厳をもって暮らせることを視点に、事業をたてつけることが重要。

■参加者によるサブセッション

認知症当事者やそれぞれの担い手にとって、 これからの見守り支援はどのように取り組んでいくべきかを議論する

(参加者記載の原文をそのまま記載している為、事実と異なることがあります。グループ毎に①、②・・・と記載)

①

- ・これからのみまもり支援
- ・12月に円卓(けいはつ)
- ・当事者の人権がそもそもおきざり
認知症だからではなく本人の声がおきざりに
なっていた
「本人の声をきこう」しっかり考えないと
本人視点・・・家族の負担減すには。
- ・想像力 自分もいつかなる
- ・直接的に認知症の方をつながりないが、希望
大使と接するが、
- ・高れい者と若年性認知症、ちがい
- ・希望大使・かぞくは本人の声を大事にしてい
るが、高れい者になると・・・
- ・本当に本人がやりたいことをきけているのか
- ・家族は家族でたいへんである
- ・実際行きたくないデイサービスある
- ・もっと若い世代(40代)くらいへのけいも
う活動
- ・2020 21 さいばん 介ゴ殺人じけん 70代
17年介ゴ 家族やまわりを頼らず介ゴづか
れ 認知症ひどくなって・・・
(家にとじこもる、おいつめられる
人さまにめいわくかけない
認知症ハジ・・・言えない)

県の意識調査 だれに介ゴされたいか？質問

答 男→はいぐう者

女→ホームヘルパー

介ゴするのは女性、性別役割 分業

社会からかえていく必要！

男女平等 ・ケア ジェンダー

本人支援と家族と社会

介ゴする家族はだれなのか？

②

- ・当事者をいかにまきこむか
- ・意見や理解を広める
- ・希望大使3名が当団体から出た
- ・家族に認知症を知ってもらう
- ・そして、自治会へとつないでいく
- ・カフェ(空き屋利用)を計画していた
- ・地域のミニデイ参加者をつないで
- ・花だんをつくって、手入りを当事者に

③

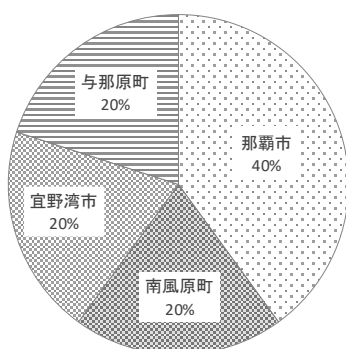
- ・地域に出てイベントに参加して住民の声
→ふれあいサロン→地域の支え合い
まち協(小学校単位)多様な団体→連携
→ナハ18の包括
- ・平時にがっちりした仕組みが必要か
災害時

【第3弾】認知症まちづくり中間評価地域円卓会議 参加者アンケート集計

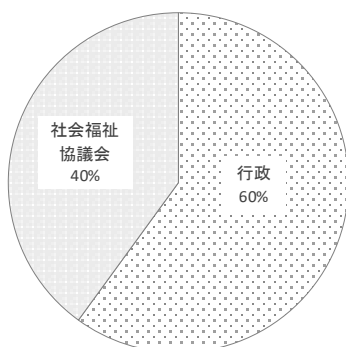
◆概要

- ・日時：2024年2月13日（火）13:00-16:00
- ・場所：沖縄県医師会 3F ホール
- ・着席者：9名（論点提供者、司会、記録者含む）
- ・参加者：11名（行政、社会福祉協議会、他）
(アンケート回収5名、回収率45%)

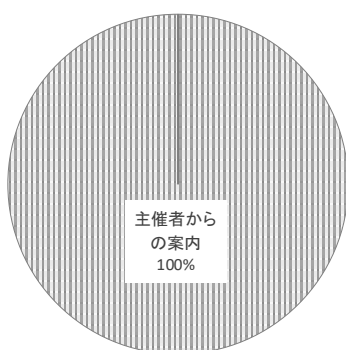
1. どちらから？



2. 所属



3. 円卓会議はどのように知ったか



4. 満足度

平均：4.8（5点中）

5. 満足	4. 概ね満足	3. 普通	2. あまり満足していない	1. 不満足
4名	1名	0名	0名	0名

5. 満足度の理由

（5. 満足）

- ・ 県外の事例や記者、民生委員視点での考え方を知れた。
- ・ 論点提供者、各着席者の話がとても分かりやすく、内容も濃く勉強になったため。他地域の取組も参考になったため。
- ・ 見守りの手段、必要性等今までとちがう視点を持つことができた。

6. 円卓会議で印象に残ったこと

- ・ 「デイサービスへ働きに行く」のような視点（100BLG）が印象に残った。どの地域でも難しくないと思う。
- ・ 田中さんの「アセット」の考え方がとても参考になった。すでにある人やモノをどうほりおこし、つなげていくかという視点は認知症の人もそうでない人もくらしやすいまちづくりに活かそうと思った。
- ・ 当事者の生活視点で見るということを意識します。

(写真) 会場の様子



①。これからの計まもり支援

- ・12月に円高 (11.5%)

○当事者の人権がともちもあきびッ

認知症だからではない

本人の事が おせざり になつてゐた。

「本人の声をきこう、しかり考えたい」と

本人視点 ... 家族の負担 減り
1:18

。想像力 自分なにかある

。 ~~まず~~ 直接的に認知症の方とつながり
ないが、希望大使と接するが。

○高利者と若年性認知症との

② 希望大使・かどくは、本人の声を大事にしていますが、高知の者になると...

- ・ 本号に本人が書いたことと違っているの？

・家族は、家族でた"へ"である

[illegible]

・えっと、若い世代(40代)くらいへの
H1セリ活動

0 2020.
21. tháng 11 năm 2019

17年内介 家族やまわりを頼り
介、たれ

認知症

ひとくた、... (家にとどまる・おいかける
人さまにめいわづない
混雑をハジ... またない)

(3) 意見の調査 木に 介了されたか? 筋肉

$$\frac{n\pi}{\phi} \begin{pmatrix} 0 \rightarrow \text{はじまり} \\ 4 \rightarrow \text{木-2, 1, 4, 0} \end{pmatrix}$$

いびきするのは、女性。

○ 性別役割分類

社会が力になる必要!

第一分題

第 2 卷 0.77. 2. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840.

本人支援と家族と社会.

介護する家族は、だれなのか？

- ・当事者をUPに引き上げ、意見や理解を促す。
- ・希望大使3名が当団体から出た
- ・家族に認知症を知ってもらい、そして、自治会へとつなぐ
- ・カフェ(空き屋利用)を計画して、地域のミニデモ参加者を呼びこき、花下をつくる。参加者を当事者に

- ・地域に出てイベントに参加して住民の声 → 子供会、サロン → 地域の交流
- ・まち歩き(小学校単位) 多様な団体 → 連携
- ・平時にかかりつづける仕組みが必要か → 7月、8月の交流
- ・災害時